

蔵書点検による休館のお知らせ

※休館期間中 ご注意ください※

**10月23日(月)から
 27日(金)まで**

本館、帷子・桜ヶ丘分館すべて休館
 します。



図書館ホームページでの予約	× 期間中停止します。
〃 での検索、閲覧	○
〃 での貸出延長	○
蔵書について電話で問い合わせ	×
本の返却	○ (本のポストでいつでも可能)
CD・DVD などの返却	○ (本と別の専用ポストへ)
※他の図書館から借用した本の返却 ※大型絵本、大型紙芝居の返却	× (開館してから窓口でお返し ください)

本館 | 階の展示

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間
 10/27～11/9



■10/28(土)～11/16(木)まで■

読書週間特集 **奥が深い翻訳の世界**

海外の小説を楽しむポイントになるのは、翻訳者かもしれません。日本語の達人でもある翻訳者たちの素晴らしさを知り、名作を堪能しましょう。

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
歴史・地理	210.6/カ/ 関東大震災文豪たちの証言 関東大震災時、大正ジャーナリズムの最前線にいた文豪たちは何を記録したのか。永井荷風、谷崎潤一郎、与謝野晶子らが残した文章に映し出された巨大災害のさまざまな局面から、今日への教訓を読み解く	石井正己／編	中央公論新社
	281.0/イ/ 近代おんな列伝 政治、経済、文化、あらゆる方面で男性たちを中心に語られてきた日本の近代史。富貴楼のお倉、長谷川時雨、大山捨松など、男性たちの功績の陰に隠された女性たちを取り上げ、日本の近代を“女”でたどる。	石井妙子／著	文藝春秋
社会	316.8/カ/ ヘイトをのりこえる教室 日常のなかにいる“いろんな人”が、無関心でも分断でもなく「いっしょに生きていく」ために何が必要なのか？多文化共生のリアルと向き合ってきた著者らが、ヘイトをのりこえる知恵とは何かについて考察する。	風巻浩／著	大月書店
	365.3/7/ 空き家になる前の空き家対策 空き家対策は、空き家になる前に動き出すことが欠かせない。岡山県で先手の空き家対策を続けてきた著者が、住宅所有者の行動変容を促すステップやノウハウを詳説。成功・失敗事例や、全国の先進的取り組みも紹介する。	氏原岳人／著	学芸出版社
	369.2/コ/ 自分で自分の介護をする本 施設に入らず最期まで自宅で暮らしたい人に向けて、介護保険のサービス内容から死後の事務手続きまでを、図と共にわかりやすく解説。テクノロジーの情報や終末期医療のあり方など、幅広い内容を盛り込む。	小山朝子／著	河出書房新社

- 913.6/7カ/ **救い難き人** 赤松利市／著 徳間書店
王マンスが14歳の夜、母が父の手によって殺された。復讐を誓うマンスは、父が経営するパチンコ店に見習いとして就職する。マンスには、父を地獄に叩き落す、凄烈な計画があった。
- 913.6/77/ **ちぎれた鎖と光の切れ端** 荒木あかね／著 講談社
孤島に集まった8人の男女。樋藤清嗣は自分以外の客を全員殺すつもりでいた。樋藤が逡巡していると滞在初日の夜、参加者の1人が舌を切り取られた死体となって発見された。たてつづけに第二第三の殺人が起きて…。
- 913.6/材/ **未明の砦** 太田愛／著 KADOKAWA
大手自動車メーカーで働く4人の非正規工員は、共謀罪の初の標的となり、公安とグローバル企業を相手に闘うことを選ぶ。4人が決意した最後の実力行使の手段とは。
- 913.6/イ/ **神の呪われた子 池袋ウエストゲートパーク 19** 石田衣良／著 文藝春秋
ウイスキーバブル、過激な推し活、連続強盗団、宗教二世…。難破寸前の日本という船を襲うトラブルに、今日もマコトは立ち向かう。表題作など全4篇を収録。
- 913.6/双 **家康の選択** 鈴木輝一郎／著 毎日新聞出版
家臣への配慮、経済的苦難、才能と人望の欠如。だが日本を二分する大合戦「小牧・長久手の戦い」が、家康を変え…。徳川・織田・羽柴、三つ巴の激闘を描く戦国絵巻。
- B913.6/ソ/ **藤原道長王者の月** 篠綾子／著 PHP 研究所
「光源氏」のモデルと言われる藤原道長。兄たちや同世代のライバルに引けをとった若き日から貴族社会の頂点へ。その強運の秘密とは。道長が野望を結実させるまでの日々を、彼を取り巻く人びとの人生とともに鮮やかに描く。
- 913.6/社/ **真夏のデルタ** 根本起男／著 論創社
助手席の大金に目がくらみ、駐車中の車に侵入したが閉じ込められてしまった。灼熱地獄となったセダンからの脱出を試みるが…。気鋭の作家によるシチュエーション・サバイバル・サスペンス。
- 913.6/ミカ/ **百鬼園事件帖** 三上延／著 KADOKAWA
昭和初頭の神楽坂。大学生の甘木は教授で作家の内田百間と親しくなる。先生と行動をともにするうち、甘木は徐々に得体の知れない怪奇現象に巻きこまれるようになり…。
- 913.6/マ/ **信長の遺書** 山本音也／著 小学館
イタリアのある家の蔵から古い紙束が見つかった。それは信長の近習によって密かに編まれた「信長公記」の完本正篇だった。天下を統べるはずだった男の果てなき好奇の思いを極大なスケールで描く、斬新吃驚の歴史長編。
- 913.6/マ/ **ヘルメス** 山田宗樹／著 中央公論新社
2029年に起きた小惑星衝突の危機。衝突はまぬがれたが人々の恐怖は拭いきれず、シェルター用の実験地底都市が建造された。実験期間は10年、被験者たちには終了時に巨額の報酬が約束されているのだが…。
- 914.6/カ/ **銃を置き、戦争を終わらせよう 未踏の破局における思索** 高村薫／著 毎日新聞出版
後世界が築き上げた平和への意志が大きく揺らぐ時代が到来した。この潮流は破局へと向かうのか。時評というスタイルで歪んだ時代精神を撃ち抜きながら、新たなビジョンを語る。
- 914.6/マ/ **CARPE DIEM (カルペ・ディエム) 今この瞬間を生きて** ヤマザキマリ／著 エクスナレッジ
若さに価値を置くのは人間だけ。寿命が何歳であろうと、その時までを思い切り生きていけばいい。ヤマザキマリが、多種多様な「老いと死」に触れ、考え抜いた先に見えてきた、明るくて楽しい人としての生き方を綴る。

開館時間【本館】平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
【分館】全日 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
10月 2,9,16,23～27,30日

スマートフォン用
サイト



「図書館だより」2023年10月号 発行：可児市立図書館 本館

所在地：岐阜県可児市広見 570-5 電話：(0574) 62-5120 <https://www.kani-lib.jp/>